

福岡大学大学院の教員養成に対する理念

福岡大学大学院は、社会の高度化・多様化に伴う様々な領域の専門性が求められる現況に対応すべく 10 研究科 34 専攻を擁し、学術の理論および応用を教授研究し、その深奥をきわめて文化の発展に寄与することを目的としている。

教員養成については、人文科学研究科、法学研究科、経済学研究科、商学研究科、理学研究科、工学研究科、医学研究科、スポーツ健康科学研究科の 8 研究科 22 専攻において、広い視野に立って精妙な学識を育み、各専攻分野における研究能力や高度な専門性に加え、専修免許状に相応しい的確かつ卓越した能力を有した教員を養成することを目標とする。本学の教育研究の理念に掲げる「人材教育」と「人間教育」の共存、「学部教育」と「総合教育」の共存、「地域性」と「国際性」の共存の“三つの共存”をはかることによって、真理と自由を追求し、自発的で創造性豊かな人間を育成し、社会の発展に寄与する教員養成を目指す。

教員の養成の目標及び目標を達成するための計画

福岡大学は、教員養成の目標とその計画を、次のものとしている。

○目標

福岡大学大学院の教員養成は、広い視野に立って精新な学識を育み、各専攻分野における研究能力や高度な専門性に加え、専修免許状に相応しい的確かつ卓越した能力を有した教員を養成することを目標とする。

○達成するための計画

各段階の到達目標に従って教員養成に取り組む。

1年次

専門分野の知識や技術に触れ、教育課題を広い観点から眺め直す。
複数の学生で多角的な視点から議論しながら課題解決力を高める。

2年次

研究する姿勢を深めるとともに実践そのものを対象化する力を高める。
高度な学びを通して、本質的な「実践力」を向上させる。